
第2期杉戸町子ども・子育て支援事業計画

～ 笑顔が輝き しあわせ実感 みんなで子育て すぎと ～

令和2年3月

杉 戸 町

笑顔が輝き しあわせ実感 みんなで子育てすぎと を目指して



子どもは、まちの希望であり、未来をつくる存在です。

だいたいな子どもたちの健やかな育ちと子育てを支えることは、一人一人の子どもや保護者の幸せにつながることはもとより、未来への投資であり、わたしたち全員で取り組むべき重要課題の一つです。

しかしながら、急速に進行する少子化や核家族化、地域のつながりの希薄化、共働き家庭の増加など、子どもと子育て家庭を取り巻く環境は変化しており、子育ての負担や不安、孤立感を感じながら子育てをしている家庭も少なくありません。こうした環境の変化の中、国において平成24年に「子ども・子育て関連3法」が制定され、市町村は法に基づく子ども・子育て支援事業計画を策定することが義務付けられました。

この3法の趣旨は、「子どもの最善の利益」が実現される社会をめざすとの考えを基本に、幼児期の教育・保育、地域での子ども・子育て支援を総合的に推進するものとされています。これを受けて、平成27年に「杉戸町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育てしやすい環境を構築するための各種施策や幼児期の教育・保育、地域での子ども・子育て支援事業の推進に取り組んでまいりました。

このたび、第1期の計画期間が令和元年度で終了することに伴い、令和2年度から6年度までを計画期間とする「第2期杉戸町子ども・子育て支援事業計画」を策定いたしました。この計画でも、“笑顔が輝き”“しあわせ実感”“みんなで子育てすぎと”を基本理念とし、第1期計画を継承しながら、子どもや子育て支援のための施策を積極的に展開していきます。私は町民の皆様とともにこの取り組みを全力で進めてまいり所存でございます。ぜひ、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画書を策定するにあたりニーズ調査のご協力や貴重なご意見、ご提言をいただきました町民の皆様、「子どもにやさしい街づくり推進会議」委員の皆様、関係機関の皆様に、深く感謝を申し上げます。

令和2年3月

杉戸町長 古谷松雄

目 次

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画期間	2
3 計画の位置づけ	3
4 計画の策定体制等	5
第2章 杉戸町の子どもと子育て家庭を取り巻く現状	6
1 人口と世帯の状況	6
2 婚姻・出産等の状況	10
3 就業の状況	13
4 教育・保育事業の状況	15
5 ニーズ調査	20
6 杉戸町の人口と児童数の将来推計	31
第3章 計画の基本的な考え方	32
1 計画の基本理念	32
2 計画の基本目標	32
3 施策の体系	33
第4章 幼児期の教育・保育と子ども・子育て支援事業	34
1 教育・保育提供区域の設定	35
2 幼児期の教育・保育の確保方策	38
3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策	45
4 教育・保育環境の充実に向けた施策の推進	60
第5章 子ども・子育て支援施策の展開	61
基本目標1 まちぐるみ みんなでつくる子育て支援のまち	61
基本目標2 笑顔が輝き 子ども親も健やかに暮らすまち	64
基本目標3 のびのびと 地域で子どもを育むまち	68
基本目標4 みんなで守ろう 安心安全なまち	72

第6章 計画の推進に向けて	76
1 計画の周知	76
2 推進体制の強化.....	76
3 関係機関との連携強化.....	76
4 計画の進行管理.....	77
資料編.....	79
1 計画策定の経過.....	81
2 杉戸町子どもにやさしい街づくり推進会議設置要綱.....	83
3 杉戸町子どもにやさしい街づくり推進会議委員名簿.....	86
4 杉戸町子ども・子育て支援事業計画策定検討委員会設置規程	87

【本文中の元号表記について】

2019年中に「平成」に代わって「令和」が新しい元号となったことから、本文の表やグラフ等の時点について、2019年1月1日から4月30日までのものについては「平成31年」、2019年5月1日以降のものについては「令和元年」と、基準日ごとに表記しています。

なお、2019年の年度表記については「令和元年度」に統一しています。